

江北町育英
資金返還の
手引き

江北町教育委員会
学校教育係

返還の手引き

江北町育英資金の返還金は、再び後輩の江北町育英資金として活用されることとなり、返還金がなければ将来の江北町育英資金制度の運営に重大な支障をきたすこととなります。

この手引きは、江北町育英学生の皆様が今後の返還を円滑に行っていただくために作成したもので、返還に関する決まりや必要な手続きについて記載してあります。

手引きは、返還が完了するまで必要ですので、完了まで大切に保管していただくとともに、返還に関する決まりや必要な手引きについては、手引きの記載に従い、必要な時期に確実に行っていただきますようお願いいたします。

注 意

- 返還金の納入期限は10年以内となっております。納入期限を必ず守ってください。もし、納入期限に間に合いそうにない場合は、ご相談に応じますので江北町教育委員会までご連絡下さい。
- 納入期限を過ぎた場合、こちらから催告状を送付いたします。それに対し何の応答もなかった場合、不本意ながら育英学生本人の勤務先調査を行い、強制徴収の手続きを開始しなければなりません。社会的信用の失態にも繋がりがねますので、期限内の返還をお願いします。
- 借用証書提出後、記載事項に変更があった場合は、速やかにその旨届け出てください。

目次

I	返還のあらまし.....	P 3
II	育英資金借用証書等の提出及び返還の方法.....	P 4
III	住所・氏名その他重要事項等の変更届等の提出.....	P 6
IV	奨学金の返還.....	P 7
V	奨学金の猶予.....	P 8
VI	返還の免除.....	P 10
VII	各種様式一覧.....	P 11

宛先

佐賀県杵島郡江北町大字山口1651-1

江北町教育委員会学校教育係

TEL 0952-86-5621

FAX 0952-86-2130

I 返還のあらまし

- 1 育英資金の貸与終了後、江北町教育委員会から育英学生本人または連帯保証人に通知を送付します。通知に記載されている期限内に同封されている「育英資金借用証書」、「育英資金返還明細書」、「転(退)学(卒業)届」、の3枚を江北町教育委員会学校教育係まで提出します（P 4 参照）。
- 2 育英資金の返還は、貸与終了から1年間据え置いて返還開始となります。
- 3 返還については原則、現金での納付となります。返還される際には江北町教育委員会学校教育係までお越し下さい。やむをえない場合、振込みでの対応も行っております（P 5 参照）。その場合、返還状況確認のため振込後に必ず、江北町教育委員会にご連絡をお願いします。ご連絡がなかった場合、返還状況が正しく把握出来なくなりますのでよろしくお願いします。
- 4 以下の理由で返還が困難になった場合、「育英資金返還猶予願」の提出により返還を猶予することができます（P 8, 9 参照）。
 - ・本人が大学、大学院又はこれらと同程度の学校に進学しているとき。
 - ・医学実地修練に従事するとき。
 - ・災害又は傷い、疾病その他やむを得ない事由によって返還が著しく困難となったとき。
- 5 本人又は連帯保証人の住所、氏名その他重要事項に変更があった時は、必ず届け出てください。
- 6 返還を怠って滞納になったときは、延滞利息を徴収するほか、法的措置として支払督促、強制執行の手続きを取ることがあります。

II 育英資金借用証書等の提出及び返還の方法

1 「育英資金借用証書」、「育英資金返還明細書」、その他必要書類の提出

育英学生が次のいずれかに該当するときは、速やかに「育英資金借用証書（様式第12号）」（以下「借用証書」という）、「育英資金返還明細書（様式第13号）」（以下「返還明細書」という）の2枚及び下記に該当する必要書類を江北町教育委員会学校教育係へ提出してください。

事項	必要書類
卒業したとき	転(退)学(卒業)届（様式第5号）
退学したとき	P13に様式添付
就職したとき	就職届（様式第7号） P15に様式添付
辞退したとき	育英資金辞退届（様式第11号）
資格喪失したとき	なし

2 借用証書、返還明細書の作成

借用証書及び返還明細書の作成にあたっては、記入例（P14～32）を参考に、正確・鮮明に数字で記入する箇所は算用数字で記入します。

育英学生及び連帯保証人の住所、氏名等を記載いただく箇所は、必ずそれぞれの本人が自分の字で書いてください。

なお、連帯保証人については原則として貸与決定時の誓約書に記載された方を記入してください。誓約書に記載された連帯保証人に変更がある場合は、借用証書、返還明細書と併せて連帯保証人変更届（様式第9号）を提出してください。

3 返還の方法

返還については原則、現金での納付となります。返還される際には江北町教育委員会学校教育係までお越し下さい。その際に教育委員会で「納付書」を作成しお渡しいたしますので、下記に記載されている金融機関でお支払い下さい。

また「納付書」を紛失した場合は、再発行ができますので江北町教育委員会学校教育係まで御連絡ください。

※納付書で納入できる金融機関

- ①佐賀銀行（江北町役場内派出所、江北支店、本店及び支店）
- ②九州ひぜん信用金庫（白石支店、大町支店）
- ③佐賀県農協（杵島支店）
- ④佐賀共栄銀行（江北支店）
- ⑤佐賀西信用組合（白石支店）

また、やむをえない場合、振込での対応も行っております。下記に記載された口座への振り込みをお願いします。その場合、返還状況確認のため振込後に必ず、江北町教育委員会にご連絡をお願いします。ご連絡がなかった場合、返還状況が正しく把握出来なくなりますのでよろしくお願ひします。また振り込み手数料は本人負担となりますのでご注意ください。

※ 振込先口座

振込先金融機関	佐賀銀行 江北支店
口座番号	1000112
口座名義	コウホクマチカイケイカンリシャ 江北町会計管理者

Ⅲ 住所・氏名その他重要事項等の変更届等の提出

下記に記載した事項に変更が生じた場合は、該当する事項の届、願等を速やかに江北町教育委員会学校教育係に提出してください。

提出すべき書類の様式は本手引き（P 13～32）に添付していますのでコピーしてご使用下さい。

事 項	提出の事由（例示）	提出すべき書類	備考
●江北町育英学生本人の 住所・氏名・職業等 その他重要事項の変更	●現住所を変更したとき ●改正・改名したとき ●就職先が変わったとき ●連絡先が変わったとき	●「転居（改氏名・転籍）届」 （様式第8号） P 17に様式添付	事実発生のごとく、届け出る。
●連帯保証人の住所・氏名・職業その他重要事項の変更 ●連帯保証人の死亡等	●現住所を変更したとき ●改正・改名したとき ●就職先が変わったとき ●連絡先が変わったとき ●死亡等のため連帯保証人を変更するとき	●「連帯保証人変更届」 （様式第9号） P 19に様式添付	事実発生のごとく、届け出る。
●江北町育英学生本人の死亡	●本人が返還完了前に死亡したとき	●「戸籍抄本」 「死亡診断書」	連帯保証人等が届け出る。

IV 奨学金の返還

1 返還開始の時期

返還の開始は、貸付終了後1年間は据置期間とし（貸付廃止の場合は廃止後6ヶ月間）1年後返還開始とします。

2 返還期間

返還期間は返還開始から10年以内とし、希望により繰り上げて返還することができます。

3 返還の滞納と督促

(1) 返還金の滞納

ア 返還期間を過ぎてしまうと滞納になります。

イ 返還金を滞納すると、年10.95%の延滞利息金を徴収します。

必ず期間内で返還してください。

(2) 返還金の督促等

ア 督促状の発送

返還期間を過ぎ、何の連絡もなかった場合、督促状を発送します。

イ 文章、電話、訪問による催告

返還期間を過ぎ、何の連絡もなかった場合、文章、電話、訪問による催告を行います。催告は、連帯保証人に対しても同時に行います。また、連絡がとれない場合等には勤務先にも行うことがあります。

ウ 強制徴収

催告後、何の連絡もなかった場合、強制徴収の手続きをとることになります。また、連帯保証人に対しても同時に行います。

V 奨学金の猶予

1 江北町育英学生であった人で、表（P9参照）のいずれかに該当する事由で返還が困難になったときは、本人の申請により審査を行い認められた場合、一定期間返還を猶予することができます。

2 返還猶予を受けようとする人は、「育英資金返還猶予願」（様式第14号P27に様式添付）にその事実を証する書類（進学先等の在学証明書等の原本）を添付して、江北町教育委員会学校教育係へ提出してください。

なお、大学等の進学により返還猶予を受けようとする人は必ず4月30日までに提出してください。期限を過ぎての提出の場合、返還の猶予は認められません。また、猶予は遡って申請できませんので注意してください。

3 在学による返還猶予を受けた人は毎年、在学証明書の原本を4月30日までに提出してください。提出がない場合は、猶予理由が消滅したのものとして猶予が取り消されることがありますので注意してください。

※注意

返還猶予は、返還期間内の返還金についてのみ行うことができます。

(返還期間が過ぎた返還金の猶予を行うことはできません。)

返還猶予事由表

返還猶予申請の理由	証明書	証明書発行者	猶予期間
大学、大学院又はこれらと同程度の学校に在学するとき	在学証明書（原本）	在学学（校）長	学校に在学している期間
医学実地修練に従事するとき	その事実を明らかにする証明書	その事実を証明できる公的機関	実地修練期間内
災害	罹災証明	市町村長	一年以内（左記の理由が継続するときは再申請可）
傷病	診断書等（就労不可能期間を明記）	医師	同上
その他真にやむ得ない理由で返還が困難な場合	その事実を明らかにする証明書	その事実を証明できる公的機関	同上

※該当する理由ごとの証明書と、「育英資金返還猶予願」（様式第14号P27に様式添付）を提出してください。

VI 返還の免除

- 1 江北町育英学生であった人で、卒業成績が特に優秀であると認められるとき、死亡又は障がいにより労働能力を喪失し返還不能と認められるとき、その他真にやむを得ない事由により返還不能と認められるときは申請により返還を免除することができます。
- 2 返還免除を受けようとする場合は、各様式とその事実を証する書類（下表参照）を添付して、江北町教育委員会学校教育係へ提出してください。

返還免除申請の理由	様式、証明書
卒業成績優秀	<ul style="list-style-type: none"> ●育英資金特別返還免除願（様式第15号）P 29に様式添付 ●成績証明書 <p>※<u>卒業の日から2ヶ月以内に提出</u></p>
死亡	<ul style="list-style-type: none"> ●育英資金返還免除願（様式第16号）P 31に様式添付 ●戸籍抄本
障がいにより労働能力を喪失	<ul style="list-style-type: none"> ●育英資金返還免除願（様式第16号）P 31に様式添付 ●その事実及び程度を証する医師の診断書
その他やむを得ない理由	●返還不能の事実を証する書類

VII 各種様式一覧

II 育英資金借用証書等の提出及び返還の方法（P 4～5）関連

「転(退)学(卒業)届」(様式第5号).....	P 1 3
「就職届」(様式第7号).....	P 1 5
「連帯保証人変更届」(様式第9号).....	P 1 9
「育英資金辞退届」(様式第11号).....	P 2 1
「育英資金借用証書」(様式第12号).....	P 2 3
「育英資金返還明細書」(様式第13号).....	P 2 5

III 住所・氏名その他重要事項等の変更届等の提出（P 6）関連

「転居(改氏名・転籍)届」(様式第8号).....	P 1 7
「連帯保証人変更届」(様式第9号).....	P 1 9

V 奨学金の猶予、VI 返還の免除（P 8～10）関連

「育英資金返還猶予願」(様式第14号).....	P 2 7
「育英資金特別返還免除願」(様式第15号).....	P 2 9
「育英資金返還免除願」(様式第16号).....	P 3 1

※様式は必ずコピーしてご使用ください。

様式がない場合は、江北町教育委員会学校教育係に御連絡ください。

また、各様式、届、願、その他関係書類の提出、ご質問等は下記に記載された所までお願いします。

宛先

佐賀県杵島郡江北町大字山口1651-1

江北町教育委員会学校教育係

TEL 0952-86-5621

FAX 0952-86-2130

**今後、通学支援奨学金を利用される
方のために、返還は期限内にお願い
します。返還金は後輩のために**

転(退)学(卒業)届

年 月 日

江北町長 様

学校名

決定番号 号

第 学年

本人氏名 ⑩

住所

連帯保証人氏名 ⑩

住所

連帯保証人氏名 ⑩

住所

下記のとおり転(退)学(卒業)しましたので借用証書及び返還明細書を添えてお届けします。

1 転(退)学(卒業)期日 年 月 日

2 事由

3 育英資金は、 年 月分まで受領しました。

上記のとおり転(退)学(卒業)しました。

年 月 日

学校長(氏名) ⑩

※転、退、卒業、のいずれか該当するものを○で囲む。

転(退)学(卒業)届

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

江北町長 様

学校名 〇〇大学

決定番号 〇〇号

第 〇学年

本人氏名 江北 子太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

連帯保証人氏名 江北 太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

連帯保証人氏名 江北 大太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

転、(退)、学、(卒業)のどれか当てはまるものを○で囲んで下さい。

下記のとおり転(退)学(卒業)しましたので借用証書及び返還明細書を添えてお届けします。

1 転(退)学(卒業)期日 平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

2 事由 卒業したため

3 育英資金は、平成〇〇年 〇〇月分まで受領しました。

上記のとおり転(退)学(卒業)しました。

年 月 日

学校長(氏名) 印

※転、退、卒業、のいずれか該当するものを○で囲む。

就 職 届

年 月 日

江北町長 様

決定番号 号 出身学校名

ふりがな

氏 名

印

下記のとおりお届けします。

1 ふりがな
現住所

2 職 業

3 育英資金は、 年 月分まで受領

※ 職業はできるだけ具体的に勤務先の名称、所在地まで書くこと。

就職届

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

江北町長 様

決定番号 〇〇号

出身学校名 〇〇大学

ふりがな こうほく ことろう

氏名 江北 子太郎 印

下記のとおりお届けします。

- 1 現住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇
- 2 職業 株式会社〇〇江北支店〇〇課 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇
TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
- 3 育英資金は、平成〇〇年 〇〇月分まで受領

※ 職業はできるだけ具体的に勤務先の名称、所在地まで書くこと。

転居（改氏名・転籍）届

年 月 日

江北町長 様

学校名

決定番号 号

第 学年

氏名 ⑩

住所

下記のとおり転居（改氏名・転籍）しましたのでお届けします。

- ・新住所（新氏名・新本籍）
- ・旧住所（旧氏名・旧本籍）
- ・新職業
- ・旧職業

育英資金は、 年 月分まで受領

転居（改氏名・転籍）届

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

江北町長 様

学校名 〇〇大学

決定番号 〇〇号

第 〇学年

氏名 江北 子太郎 印

当てはまる項目に○をつけて記載してください。

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

下記のとおり 転居（改氏名・転籍）しましたのでお届けします。

連絡のとれる電話番号を記載してください。

- ・ 新住所（新氏名・新本籍） 〇〇県〇〇町〇〇
TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
- ・ 旧住所（旧氏名・旧本籍） 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

職業の変更がない場合、現在の職業を記載してください。

- ・ 新職業 株式会社〇〇〇〇課
〇〇県〇〇町〇〇 TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
- ・ 旧職業 株式会社〇〇江北支店〇〇課
佐賀県杵島郡江北町大字〇〇 TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

育英資金は、平成〇〇年 〇〇月分まで受領

連帯保証人変更届

年 月 日

江北町長 様

学校名

決定番号 号

第 学年

本人 氏名 ⑩

住所

新連帯保証人 氏名 ⑩

住所

下記のとおり変更しましたのでお届けします。

1 新連帯保証人

(氏名) (職業)

(生年月日) (続柄)

(本籍)

(現住所)

2 旧連帯保証人 (氏名)

3 事由

連帯保証人変更届

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

江北町長 様

学校名 〇〇大学

決定番号 〇〇号

第 〇学年

本人氏名 江北 子太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

新連帯保証人氏名 江北 次郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

下記のとおり変更しましたのでお届けします。

1 新連帯保証人

(氏名) 江北 次郎

(職業) 会社員

(生年月日) 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

(続柄) 祖父

(本籍) 〇〇県〇〇〇〇

(現住所) 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇 TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

連絡のとれる電話番号を記載して下さい。

2 旧連帯保証人 (氏名) 江北 太郎

3 事由

・連帯保証人が〇〇病になり、もしもの時に育英資金の支払が難しいため。
・平成〇〇年〇〇月〇〇日、交通事故により亡くなったため等、連帯保証人を変更する理由をなるべく詳しく記載してください。

育英資金辞退届

年 月 日

江北町長 様

学校(課程名)

第 学年

決定番号

本人 氏名 ⑩
住所

連帯保証人 氏名 ⑩
住所

連帯保証人 氏名 ⑩
住所

下記のとおり育英資金を辞退しますから借用証書及び返還明細書を添えてお届けします。

1 辞退期日 年 月 日

2 事由

3 育英資金受領 年 月分まで

育英資金辞退届

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

江北町長 様

学校(課程名)

第 〇 学年

決定番号 〇〇

本人 氏名 江北 子太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町
大字〇〇

連帯保証人 氏名 江北 太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町
大字〇〇

連帯保証人 氏名 江北 大太郎 印

住所 佐賀県杵島郡江北町
大字〇〇

この様式を提出する日付を記載してください。

下記のとおり育英資金を辞退しますから借用証書及び返還明細書を添えてお届けします。

1 辞退期日 平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

2 事由

3 育英資金受領 平成〇〇年 〇〇月分まで

・金銭的に余裕ができ、育英資金が必要でなくなったため
・進学先であった〇〇大学を退学したため等、辞退の理由をなるべく詳しく記載してください。

育英資金借用証書

借 用 金 額	百	拾	万	千	百	拾	円

江北町育英資金貸付条例による育英資金学生として借用の育英資金は、規定にしたがい、私ども連帯で育英資金返還明細書のとおり滞りなく返還することを誓約します。

年 月 日

江 北 町 長 様

本 人 氏名 ⑩

住所

連帯保証人 氏名 ⑩

住所

連帯保証人 氏名 ⑩

住所

育英資金借用証書

借用金額

百	拾	万	千	百	拾	円

・借り受けた育英資金の総額を記載してください。
総額が分からない場合は、江北町教育委員会学校教育係にお問い合わせください。

江北町育英資金貸付条例による育英資金学生として借用の育英資金は、規定にしたがい、私ども連帯で育英資金返還明細書のとおり滞りなく返還することを誓約します。

この様式を提出する日付を記載してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

江北町長 様

本人 氏名 江北 子太郎 ⑩

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

連帯保証人 氏名 江北 太郎 ⑩

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

連帯保証人 氏名 江北 大太郎 ⑩

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

育英資金返還明細書								
決定番号		借用金額	拾	万	千	百	拾	円
氏名		返還額						
生年月日	年 月 日	返還方法	月払い					
			半年払い					
学校名			年払い					
			その他					
借用終了	年 月 日	返還期間	年 月 間					
		返還期日	年 月 日から					
年月日及び事由	年 月 日		年 月 日まで					
備考								

育英資金返還明細書								
決定番号	〇〇	借用金額	拾	万	千	百	拾	円
氏名	江北 太郎	返還額						
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	返還方法	月払い					
学校名	〇〇大学		半年払い					
			年払い					
			その他					
借用終了	平成〇〇年〇〇月〇〇日	返還期間	10年 0月 間					
年月日及び事由	平成〇〇年〇〇月〇〇日	返還期日	年 月 日から					
	・卒業・退学等		年 月 日まで					
備考	その事由が発生した日付を記載してください。							

・卒業の場合 最後の育英資金の振り込みがあった年の3月31日付(例)平成28年1月が最後の振り込み →平成28年3月31日 と記載。

・退学の場合 その事由が発生した日付。

・その他 江北町教育委員会学校教育係にお問い合わせ下さい。

・借用金額、返還額の欄には借り受けた育英資金の総額を記載してください。百万円以上の額は枠外に記載してください。

・返還方法欄にある各支払い方法からご自身が希望する部分に金額を記載して下さい。その際は十年以内で返還終了となるように計画を立てて下さい。百万円以上の額は枠外に記載してください。

・返還期日はp7を参照にして記載してください。

・期間を繰り上げて返還する場合や、その他何かある場合はその趣、備考欄に記載してください。

育英資金返還猶予願

年 月 日

江北町長 様

決定番号 出身学校名

ふりがな

氏 名 ⑩

住 所

下記のとおり育英資金の返還を猶予していただきたいのでお願いします。

1. 希望返還猶予期間 年 月まで

2. 事由（箇条書きのこと）

3. 育英資金を 年 月分まで受領

注意 災害・傷痍・疾病・入学準備・未就職・失職(元の勤務先・職業)収入(勤務先・職業)支出などについて、家族状況とともに詳細に記入すること。

育英資金返還猶予願

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

江北町長 様

決定番号 〇〇

出身学校名 〇〇大学

ふりがな こうほく こたろう

氏名 江北 子太郎 ㊟

住所 佐賀県杵島郡江北町大字〇〇

下記のとおり育英資金の返還を猶予していただきたいのでお願いします。

1. 希望返還猶予期間 平成〇〇年〇〇月まで

2. 事由（箇条書きのこと）

p 8、9を参照に希望返還猶予期間、事由等をなるべく詳しく記載してください。

3. 育英資金を 平成〇〇年〇〇月分まで受領

注意 災害・傷痍・疾病・入学準備・未就職・失職(元の勤務先・職業)収入(勤務先・職業)支出などについて、家族状況とともに詳細に記入すること。

育英資金特別返還免除願

年 月 日

江北町長 様

住所
本人 氏名 ⑩

住所
連帯保証人 氏名 ⑩

住所
連帯保証人 氏名 ⑩

下記のとおり育英資金の返還を免除していただきたいので規則第12条第2項の規定によりお願いします。

1 借用者 ふりがな
氏名

決定番号 出身学校名

2 借用金額 円

3 免除を希望する金額 円

育英資金特別返還免除願

この様式を提出する日付を記載して下さい。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

江北町長 様

本人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字
〇〇

氏名 江北 子太郎 ㊤

連帯保証人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字
〇〇

氏名 江北 太郎 ㊤

連帯保証人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字
〇〇

氏名 江北 次郎 ㊤

下記のとおり育英資金の返還を免除していただきたいので規則第12条第2項の規定によりお願いします。

1 借用者 ふりがな こうほく こたろう
氏名 江北 小太郎

決定番号 〇〇 出身学校名 〇〇大学

2 借用金額 〇〇〇〇〇〇円

・借り受けた育英資金の総額を記載してください。
総額が分からない場合は、江北町教育委員会学校教育係にお問い合わせください。

3 免除を希望する金額 〇〇〇〇〇〇円

育英資金返還免除願		年 月 日
江北町長	様	
	住所	
	本人	
	氏名	⑩
	住所	
	連帯保証人	
	氏名	⑩
	住所	
	連帯保証人	
	氏名	⑩
下記のとおり育英資金の返還を免除していただくようお願いします。		
1 借用者	ふりがな 氏名	
	決定番号	学校名
2 借用金額		円
3 返還済金額		円
4 返還未済金額		円
5 免除を希望する金額		円
6 免除願出の事由		
育英資金返還不能の証明		
1 返還不能の事情		
2 家族構成		
3 資産状況		
4 生活状況		
5 連帯保証人の状況		
6 保証人の状況		
上記のとおり相違ないことを認めます。		
	年 月 日	江北町長 印

注意 死亡の場合は、本人の死亡を証明する戸籍抄本、重度心身障害によるときは、その事実及び程度を証する医師の診断書を添付すること。

この様式を提出する日付を記載して下さい。

育英資金返還免除願

平成〇〇年〇〇月〇〇日

江北町長 様

本人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字 〇〇
氏名 江北 小太郎 ㊤

連帯保証人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字 〇〇
氏名 江北 太郎 ㊤

連帯保証人 住所 佐賀県杵島郡江北町大字 〇〇
氏名 江北 次郎 ㊤

下記のとおり育英資金の返還を免除していただくようお願いします。

1 借用者 フリガナ こうほく こたろう
氏名 江北 小太郎
決定番号 〇〇 出身学校名 〇〇大学

2 借用金額 〇〇〇〇〇〇円
3 返還済金額 〇〇〇〇〇〇円
4 返還未済金額 〇〇〇〇〇〇円
5 免除を希望する金額 〇〇〇〇〇〇円

・借り受けた育英資金の総額、現在返した金額、残り返さなければいけない金額をそれぞれ記載してください。各金額が分からない場合は、江北町教育委員会学校教育係にお問い合わせください。

6 免除願出の事由

P10を参照にしてなるべく詳細に記載してください。

育英資金返還不能の証明

- 1 返還不能の事情
- 2 家族構成
- 3 資産状況
- 4 生活状況
- 5 連帯保証人の状況
- 6 保証人の状況

上記のとおり相違ないことを認めます。

年 月 日

江北町長

印

注意 死亡の場合は、本人の死亡を証明する戸籍抄本、重度心身障害によるときは、その事実及び程度を証する医師の診断書を添付すること。

宛先

佐賀県杵島郡江北町大字山口1651-1

江北町教育委員会学校教育係